

## 令和4年度一般財団法人富山市大沢野健康文化推進財団事業計画

当財団は、富山市より令和3年度から令和5年度までの富山市大沢野健康福祉センター・老人福祉センターの指定管理者として、引き続き快適で安全・安心な施設として管理運営に努めてまいります。

また、大沢野地域スポーツ施設及び都市公園等についても、令和3年度から令和5年度までの指定管理者として管理運営をより充実させ、健康づくりやスポーツ活動の拠点施設としてより質の高いサービスの提供と業務の効率化に努めてまいります。

令和3年度にも、新型コロナウイルスにより8月18日から9月26日まで40日間を感染拡大防止対策として健康福祉センター及び老人福祉センターを臨時休館いたしました。再開後も新型コロナウイルスの影響により、会員利用ではコロナ禍前の令和元年度の30%減、ビジター利用では令和元年度の50%減、年間利用では令和元年度の35%減と減少することが予想されます。

引き続き、新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら入館制限などの感染防止対策を徹底しながら、利用者が安心して利用していただけるよう運営に努め、利用者数の回復に向け多様な企画の導入に努めてまいります。

さらに、これまで培ってきたノウハウを活かした柔軟なサービスを展開するとともに、ホームページなど魅力ある情報を計画的に発信し、利用者の増加に努め、これまで以上にコスト削減、事業の効率化を進め、健全な経営を目指してまいります。

### 1. 会員数の増加(回復)策

令和2年当初から続く、コロナウイルス感染症の収束が見込めないことから、減少する会員数に歯止めをかけ、退会された方へのアプローチはもとより、新規会員の獲得のため特別キャンペーンや広報活動を積極的に実施していきます。

### 2. ビジター利用の増加対策

- ① 令和元年度から導入した「7・8月を除く毎週日曜日、小学生以下半額の日」の企画は、予想以上に効果が出ているため、引き続き実施してまいります。
- ② 料金改定によりビジター利用の減少が増加しているため、新たにプール利用のビジターを対象に「10回利用して、1回無料にするスタンプカード」を導入し、利用者の増加に努めます。
- ③ 7・8月の2カ月で、ビジター利用の50%を超えるため、リピーターに繋がる企画により利用者の増加に努めます。令和3年9月よりLINEを開設し、情報発信にも努めます。

### 3. 健康づくり事業と介護予防事業

市民の健康づくりや介護予防への関心が、年々高まっており、当施設の機能を十分に活用した健康づくり・介護予防の事業を実施します。

#### ① 健康増進事業

トレーニングスタジオや屋内プールを利用した運動指導及びレッスンの実施

#### ② パワーリハビリテーション(パワリハ)事業

- ・要支援1・2、介護予防が必要な方を対象とした事業の実施
- ・市直営パワリハ終了者を対象とした事業の実施

#### ③ 健康情報の収集と提供

- ・健康、運動情報紙の発行
- ・ホームページによる情報の提供

#### ④ 健康イベントの開催

- ・イベントレッスンの開催

#### ⑤ ニーズに即した事業の実施

- ・水中ウォークや健康教室の開催
- ・託児付教室の開催

#### ⑥ 受託事業の実施

- ・健康教育事業等の実施

### 4. 富山市大沢野健康福祉センター・大沢野老人福祉センターの管理運営

富山市から公の施設の指定管理者に指定された管理運営業務について、仕様書に基づき実施します。

#### ① 「ウインディ」の利用者増加を目標に、施設の特徴をPRするなど、積極的な営業活動に努める。

#### ② 適正な施設管理を通じた環境負荷の低減に努める。

#### ③ 「お客様の意見」の実施により、お客様のニーズの把握に努め、施設機能などの改善に努める。

#### ④ ロビーを利用した個展、ミニコンサートなどイベントの実施

#### ⑤ 施設各室の利活用

#### ⑥ 職員のモチベーション、スキルの向上

#### ⑦ 職員の接遇等、研修の実施

### 5. 富山市大沢野地域スポーツ施設及び都市公園等の管理運営

富山市から公の施設の指定管理者として、指定されたスポーツ施設、公園施設の管理業務について、仕様書に基づき実施します。

#### ① スポーツ施設の管理運営

機能を良好な状態に保持し、事故防止に努めながら、コストの縮減、利用者満

足度の向上、利用者の安全・安心を基本として事業を実施します。

(対象施設)

・富山市大沢野総合運動公園陸上競技場他 3施設

② 都市公園等の管理運営

憩いの場として、良好な景観を保ち、利用者の安全で快適な公園づくりに努めます。

(対象施設)

・富山市猿倉山森林公園他 4公園

# 令和4年度 収支予算書（正味財産増減計算ベース）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

一般財団法人 富山市大沢野健康文化推進財団

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2	2	0
基本財産受取利息	2	2	0
② 事業収益	127,315	127,728	△ 413
入会金収益	234	234	0
会費収益	60,481	60,481	0
利用料収益	56,050	56,050	0
分担金収益	5,115	4,287	828
手数料収益	4,110	5,351	△ 1,241
物品等売上収益	1,325	1,325	0
③ 受取受託金	150,697	148,831	1,866
受取受託金	150,697	148,831	1,866
④ 受取補助金等	60,698	59,966	732
受取補助金	60,698	59,966	732
⑤ 雑収益	172	172	0
受取利息	1	1	0
雑収益	171	171	0
<b>経常収益計</b>	<b>338,884</b>	<b>336,699</b>	<b>2,185</b>
(2) 経常費用			
① 事業費	315,165	313,145	2,020
給与手当	20,173	19,780	393
賃借料	58,391	59,344	△ 953
退職給付費用	2,090	1,012	1,078
法定福利費	10,017	10,206	△ 189
厚生費	1,770	1,770	0
通勤費	2,159	2,150	9
福利厚生費	711	653	58
交際費	122	122	0
旅費	11	11	0
通信運搬費	1,441	1,441	0
消耗品費	11,628	11,628	0
修繕費	12,838	12,838	0
印刷製本費	209	209	0
燃料費	31,460	31,460	0
光熱水費	73,860	73,860	0
医薬材料費	3,538	3,538	0
使用料賃借料	7,895	7,895	0
使賄材料費	204	204	0
保険料	813	813	0
食糧費	42	42	0
謝礼金報償費	20	20	0
広告宣伝費	2,149	2,149	0
公租公課費	6,772	6,551	221
公負担金	144	144	0
減価償却費	2,400	1,300	1,100
委託手数料	61,213	60,910	303
手聞回数	1,194	1,194	0
新開図書費	343	343	0
物品等仕入費	1,312	1,312	0
研修費	246	246	0

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
② 管理費	23,719	23,554	165
報 酬	7,256	7,256	0
給 与 手 当	5,939	5,692	247
賃 金	3,019	3,034	△ 15
退 職 給 付 費 用	389	435	△ 46
法 定 福 利 費	2,699	2,695	4
厚 生 費	330	330	0
通 勤 費	222	247	△ 25
福 利 厚 生 費	43	43	0
通 信 運 搬 費	111	111	0
消 耗 品 費	9	9	0
修 繕 費	62	62	0
燃 料 費	616	616	0
光 熱 水 費	1,275	1,275	0
使 用 料 賃 借 料	194	194	0
保 險 料	64	64	0
食 糧 費	6	6	0
謝 金 報 償 費	13	13	0
公 租 公 課 費	350	350	0
負 担 金	68	68	0
委 託 料	120	120	0
手 数 料	926	926	0
新 聞 函 書 費	8	8	0
経常費用計	338,884	336,699	2,185
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	5,481	4,576	905
一般正味財産期末残高	5,481	4,576	905
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	2	2	0
基本財産受取利息	2	2	0
一般正味財産への振替額	△ 2	△ 2	0
一般正味財産へ振替	△ 2	△ 2	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000	30,000	0
指定正味財産期末残高	30,000	30,000	0
III 正味財産期末残高	35,481	34,576	905